



おおもりっこ

春の暖かさが感じられるようになり、過ごしやすい日も増えてきました。今年度も残り1か月余りとなりました。次の学年に向けた気持ちの高まりを大切にして、1年間のまとめをしっかりとしていきたいと思ひます。

今回の学校だより「おおもりっこ」では、「学校教育アンケート特集」と題し、先日実施したアンケートの結果を掲載し、成果と課題、今後の方向性についてお知らせいたします。アンケートへのご協力ありがとうございました。

学校教育アンケート特集 ※ ホームページ用に一部変更しています。

【見方】 表内のポイントは、A「よくあてはまる」を3点、B「どちらかと言えばあてはまる」を2点、C「どちらかと言えばあてはまらない」を1点、D「あてはまらない」を0点として計算し、得点化したものです。（「R04・R03」の欄は過去のポイントとなります。）

右端の「%」はA「よくあてはまる」、B「どちらかと言えばあてはまる」と肯定的に受け止めている回答の割合を示しています。

	児童	R05	R04	R03		保護者	R05	R04	R03	「はい」と「どちらかといえばはい」の割合	
										児童	保護者
1	学校生活は楽しい。	2.62	2.62	2.60	1	学校に楽しく通っている。	2.41	2.41	2.45	95.4%	89.9%
2	学校の授業は、分かりやすい。	2.45	2.48	2.40	2	学習内容を理解し、習得している。	2.16	2.08	2.20	94.8%	87.2%
3	文章を読んだり、書いたりすることは好きである。	1.87	2.03	1.92	3	文章を読んだり、書いたりすることは好きである。	1.69	1.62	1.74	67.2%	58.0%
4	学校生活のきまりを守り、挨拶や返事を進んでしている。	2.38	2.43	2.37	4	学校生活のきまりを守り、挨拶や返事を進んでしている。	2.26	2.31	2.24	92.1%	93.1%
5	誰とでも仲良く勉強したり、遊んだりしている。	2.54	2.59	2.56	5	誰とでも仲良く勉強したり、遊んだりしている。	2.30	2.30	2.24	91.8%	88.2%
6	進んで運動している。	2.34	2.32	2.22	6	進んで運動に取り組んでいる。	2.14	2.04	1.96	80.3%	74.9%
7	困ったときに話をしたり、相談をしたりする人がいる。（親・友達・先生等）	2.52	2.54	2.44	7	困ったときに話を聞いてくれる人がいる。	2.40	2.43	2.24	91.0%	95.2%
8					8	家庭との連絡や学校からの情報提供が、きめ細かく行われている。	2.13	2.24	2.08		88.2%
9	学校行事（運動会・作品展など）を、頑張ることができた。	2.79	2.77	2.74	9	学校行事を通して、子どもたちの活動の様子が分かる。	2.24	2.19	2.01	96.4%	90.4%
10	学校は安全で、安心して生活することができる。	2.59	2.68	2.63	10	学校は施設や設備を整え、よりよい生活・学習環境づくりに努めている。	2.20	2.17	2.05	94.5%	92.0%

※ 本結果を受けた成果と課題、今後の方向性については、次ページに掲載しています。

【児童アンケートの結果より】

質問1について、「学校生活は楽しい」（「はい」「どちらかと言えばはい」）と答えている児童が95%を越え、高い割合でした。全児童が楽しいと言えるような学校にするために、一人一人の思いや考えに寄り添い、支援や指導を続けていきたいと思えます。

質問3について、「文章を読んだり書いたりすることが好き」と答えている児童は、他の項目と比べて割合が低く、今年度も課題となりました。ボランティアの方による読み聞かせや学校司書による本の紹介等の場を多く設定することができ、読書に親しむ児童は増えています。一方、文章を書くことに対する苦手意識をもっている児童が依然として多く見られます。自分の思いや考えを文章に表す活動を一層充実させたいと思えます。

質問4の生活面では、「学校生活のきまりを守り、挨拶や返事をしている」と答えている児童が、今年度も90%を超えました。時間を守ることや廊下を歩くこと等のきまりを、学校全体として守ろうとする意識の高まりが見られます。挨拶については、児童会の働き掛けや保護者・地域の方からの声掛けによって、進んでできる児童が増えてきています。

質問9について、「学校行事を頑張ることができた」（「はい」「どちらかと言えばはい」）と答えた児童が96.4%と非常に高く、達成感を得られたという声も数多く聞かれました。大きな行事の前は、共通の目標に向けて児童が生き生きと生活し、日々成長していく姿がよく分かります。改めて、学校生活における行事の重要性を感じます。

その他の質問について、授業の分かりやすさ、友達との関わり、安心できる環境等、全ての児童にとってよい状態にしなければならないものです。今後も、C「どちらかといえばあてはまらない」D「あてはまらない」と答えている児童の実態に目を向けて、継続的な支援をしていきたいと思えます。

【保護者アンケートの結果より】

質問1・4・7の生活面について、児童アンケート同様、肯定的な回答の割合が高く、記述内容からも多くのお褒めの言葉をいただきました。特に、質問7の「困ったときに話を聞いてくれる人がいる」については95%を越え、児童、保護者の方ともに大変高い割合でした。これらの生活に関わる項目は、全ての児童にとって必要不可欠であるため、今後も保護者の方と協力して、丁寧に取り組んでいきたいと思えます。

学習に関する項目では、児童アンケートからも課題としてあげられる**質問3**「国語力（読む・書く）」では、肯定的な回答の割合が他の項目と比べて低く、保護者の方からも課題としてあげていただきました。多くの児童が課題として客観的に捉えることができているため、個々に目標を定め、力を高め続けていくことができる場をご家庭と協力して工夫できればと思えます。また、校外学習や出前授業を今年度も数多く設定したことによって、学習への意欲の高まりや理解の深まりが見られます。様々な準備等ご協力ありがとうございます。

質問9の学校行事については、90%を越える肯定的な評価をいただきました。コロナ禍による制限が緩和され、児童や学校の様子を見ていただく機会が増えました。運動会については多くの肯定的なご意見とともに、全校一斉で行うことで児童が一層成長できるのではないかというご意見もいただきました。来年度は、全校一斉の運動会の実施に向け、計画を進めています。



学校関係者評価として、「『大人になったらこんなことをしたい』と夢や目標を表現している児童の姿が多く見られ、学校教育努力点の主題である「自他のよさに気づき、夢や目標をもってたくましく生きることのできる子どもの育成」が進んでいることが分かる。今後も、多様な子どもたちの実態をよく見て充実した学校生活ができるよう、様々な学びの場を確保するとよい。」というご意見をいただきました。